

大久保北中学校生活のきまり

校則検討委員会

学校における決まり、校則は、「学校が教育目標を実現していく過程において、生徒が守るべき、学習上、生活上の規律として定めたもの」となっています。北中では、「自らルールを守ろうとする意識」（規範意識）を中学校生活で身に付けるという目標があります。北中での学校生活をより良く送るために校則検討委員会を立ち上げ、私たち生徒が自主的にきまりを考え、守っていきましょう。

Ⅰ 校則検討の流れ

- 1 月：新生徒会が中心となって校則検討委員会の立ち上げ
検討する校則の候補を検討する
- 2 月：全校生アンケートを実施し、変更すべきかを決定
変更すべき校則の内容を検討
- 3 月：新しいルールの周知（在校生、新入生、保護者、職員、地域の方々等）
- 4 月：新校則の試行（～6 月）
- 6 月：生徒総会にて最終決定

2 身の回りのきまり

ルールを守るために生活委員が中心となり、朝の SHR で生活点検などを行っていく。

①頭髪や身だしなみについて…自然で清潔感があり、学習や運動をする上で支障のないようにする

○髪型について

- ・正面やサイドから見てシルエットが大きく変わらないようにする。
- ・髪形のセットに時間がかからないようにする。（学校でセットし直す必要が無い様にする）
- ・脇辺りまである長い髪は束ねる。
（束ねる位置は耳の高さくらいまで。一つ括り、二つ括り、三つ編み、お団子）
（くるくるゴムやピンは、無彩色、紺、茶色で華美にならないようにする）
- ・身だしなみを整える程度に無香料の整髪剤の使用を認めるが、学校に持って来ない。

禁 止 事 項
極端な刈り上げ、刈り込み、パーマ、モヒカン、アシンメトリー、フェードカット、脱色、染色、編み込み、エクステ、ラインを入れるなど学校生活を行う上でふさわしくないとされるもの。

○眉毛について

- ・眉毛の周りを整える程度なら可とするが、極端に細くしたり、薄くしたりしない。

○その他

- ・身体や制服にアクセサリ類は付けない。
- ・化粧をしない。アイプチ、カラーコンタクト、つけまつげ等も禁止。
- ・マスクは華美でないもの。

②服装について…ルールを守り、身だしなみを整え、きちんとした着こなしをする

※無彩色について…白と黒のモノトーンの色

- ・学校へは「北中制服」または「明石の制服」で登校すること。ただし、行事・部活動の場合は体操服で登下校を認める。
- ・私服では学校に入ってきてはいけない。（放課後も）
- ・個人の体調に合わせてた着こなしをする。儀式や行事の時に服装を統一することがある。

○制服の着こなしについて

夏 服	上) ポロシャツ 下) スラックス・スカート	・ポロシャツの裾は入れなくてもよい。
合 服	上) カッターシャツ（ブラウス） 下) スラックス・スカート	・ネクタイ、リボン、ベストは体調に合わせて。 ・第一ボタンを外しても可。
冬 服	上) ブレザー／カッターシャツ（ブラウス）／ネクタイ・リボン 下) スラックス・スカート	・ベストは体調に合わせて着用。 ・防寒着は冬服の着こなしの上で着用

※ネクタイ・リボンを忘れたときは貸し出し用を借り、着用する。（職員室で借りる）
※スラックスを履く際は、ベルトを着用すること。極端に細い物や装飾品、たくさん穴（ハトメ）が開いているベルトが付いた物は使用しない。ベルトの色は黒・紺・茶。

【肌着、靴下】

- ・肌着は必ず着用すること。無彩色または紺でワンポイント可とする。体操服は不可。
- ・靴下は必ず着用すること。無彩色または紺でワンポイント可とする。

【靴】

- ・通学に使う靴の型は原則ランニングシューズとする。なお、部活動で使用している靴は可とする
- ・色は自由だが、蛍光色は不可。
- ・下靴と上靴（自分の学年カラーがわかるもの）と体育館シューズの区別をつける。
- ・どの靴もかかとを踏まない。 ※新1年生（39回生は黄色）

【カバン】

- ・カバンは機能面を考えて選ぶ。紙袋・ポシェットだけでの登校は認めない。教科書が入るカバンで登校すること。

- ・目印としてキーホルダーは付けても良い。接続部分が長すぎず、大きすぎない（こぶし大程度）

【防寒着・防寒具】…冬服の着こなしのルールを守った上で着用すること。

- ・学校指定のウインドブレーカーの着用は可。
- ・セーター、カーディガンは単色で無彩色または紺。（ライン入りは不可）ブレザーからはみ出さない大きさとする。セーターはVネックが望ましい。
- ・手袋やマフラーの指定はないが、華美なものは避ける。また、大きく制服が隠れるようなストールは不可。
- ・防寒用の帽子（ニット帽）は可とし、色は無彩色または紺とする。耳当ては不可。
- ・防寒用のタイツ（ストッキング）は黒、ベージュのみ可。※靴下も着用する

【帽子】

- ・登下校、運動時の着用は可とし、キャップタイプのものを原則とする。
- ・色は無彩色または紺とする。

3 校内生活のきまり

- ①時間厳守、チャイム着席を守る。
- ・8:15 までに教室に入り、朝読書の準備。8:20 から朝読書、自分の座席に着いていないと遅刻。
- ②休み時間
- ・中学校では、遊び時間は昼休み以外ありません。授業間の 10 分の時間は、次の授業の用意、休憩、トイレ、教室移動の時間
- ・他の教室には入らないこと。他学年の校舎に（フロア）に行かないこと。
- ・業間（10 分間）中に教室移動を完了。（チャイムが鳴るまでに自分の座席に着席しておく。）
- ③廊下の歩行
- ・走ったり、暴れたりしないこと。（多くの人が生活しています。安全第一！！）
- ④あいさつ
- ・朝は『おはようございます』帰りは『さようなら』とお互いに言い合おう。
- ・全ての教職員の先生方、来客の方にも、気持ちよくあいさつをしよう。
- ・授業の始めと終わりも、HR 委員の号令に合わせて大きな声であいさつしよう。
- ⑤職員室の出入り
- ・職員室は基本的に入室禁止です。入口で名前を言ってから、用事のある先生を呼びましょう。
- ⑥給食
- ・12：50 までにトイレや手洗いを済ます。
- ・給食当番を優先し、12：55 までに配膳を完了させよう。
- ・給食当番は正しくエプロンを着用し、エプロンを着ていない人は配膳を手伝わない。
- ・食事が終わっても13：15 までは教室で着席しておく。
- ⑦昼休みの遊び場所
- ・下靴に履き替えてグラウンドのみ可、ロータリーでの遊び全般は禁止。
- ・多目的ホールでは遊ばない。
- ⑧不要物
- ・学校生活に必要でない物は持ってこない。（ゲーム類・マンガ・CD・時計・お菓子等）
- ・スマートフォン・音楽再生プレーヤーなどは学校に持ってこない。
- ・緊急の場合は、学校の電話を利用する
- ・学校に必要以上にお金を持ってこない。（支払等でお金を学校に持ってきた場合は、必ず朝のSHRで担任の先生に預け保管してもらう）
- ⑨欠席・遅刻
- ・欠席又は遅刻する場合は、保護者に連絡してもらうこと
- （1）校支援アプリでの連絡（8：20 まで）
- （2）7：45～8：05 までに北中（918-5875）に電話連絡
- ・遅刻した場合は、必ず職員室に行き遅刻カードを受け取る。
- ※理由又は連絡なく8：50以降に登校してきた場合は、保護者に連絡し、確認します。

- ⑩早退
- ・早退する場合は保護者が迎えに来ることを原則とする。
- ・学級担任（養護教諭）の許可を得ること。自分勝手な判断で帰らない。早退して自分の家に着いたら、必ず学校へ連絡する。
- ・授業中の保健室の利用については、原則として病気・体調不良でない限り利用できない。先生に伝えてから行くこと。
- ⑪登下校
- ・交通ルールを守り、できる限り複数で登下校する。（広がって歩かない。信号を守る。私有地を通らない。）
- ・最終下校時刻（部活動や委員会活動時のみ）は以下の通りとし、用のない生徒は速やかに変えるようにする。

4 月	18：00
5～7 月	18：30
8・9 月	18：00
10～2 月	17：30
3 月	18：00

- ⑫公共物の取り扱い
- ・学校にあるものは全て大切に丁寧に使いましょう。
- ・壊れた場合はすぐに先生に申し出ること。
- ・落書きなども当然禁止です。
- ⑬タブレットについて
- 授業内でのルール
- ・授業にタブレットが必要な時のみ用意。各係はタブレットが必要なを確認しておく。
- ・教科の先生の指示があるまで開けない。キーボードを閉じた状態にしておく。
- ・使わないときはキーボードを閉じた状態で、机の中または机の上においておきましょう。
- ・参加する授業を確認して入りましょう。他の授業に参加してはいけません。
- それ以外でのルール
- ・充電をきちんと確認しておきましょう。
- ・各教室や活動場所以外での使用は禁止です。
- ・休み時間のタブレットの使用は禁止です。移動教室へは閉じた状態で運びましょう。
- ※ふざけてカメラを使用したり、勝手にゲームをしたりすることは禁止です。
- ・先生の指示以外でカメラ機能を使用することは禁止です。特に、人の写真を撮ることは本人が許可した場合でも決してしてはいけません。肖像権の侵害にあたります。
- ・学習目的以外でのロイロノートの使用は禁止です。
- ・SNS（インスタやLINEなど）への投稿の禁止。学校で使った資料や写真・動画などをSNS等にあげるとは決してしないで下さい。重大な問題に発展する可能性があります。
- ・精密機器であるため、取り扱いには十分気を付けてください。